



元 気 通 信

～かけ橋～

ブダペスト日本人学校
学校だより 第12号
令和3(2021)年3月5日
校長 松丸 晴美

希 望

暖かな日差しの中で、はしゃぎながら駆け回る子供たちの声が日増しに大きくなってきています。また、美しいハーモニーを奏でる鳥のさえずりや道端の空き地に可憐に咲いている白や紫の花に、春の足音が感じられる今日この頃です。

思い起こせば1年前の3月、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行によって子供たちの学校生活は一変しました。

オンラインによる授業は、子供も、大人もひたすら「耐える」ことの連続だったように思います。しかし、そのような厳しい日々の中でも、本校の子供たちは意欲をもって学び、力を蓄えていきました。これも各ご家庭の多大なご協力とご支援、そして教職員の努力と工夫があったからに他なりません。

学校では、今年度の教育活動の成果と課

題について、保護者・児童生徒・教職員それぞれに協力いただいたアンケート結果と学校評価委員の皆様、学校運営理事会理事の皆様のご意見を土台にしなが、今年1月に発表された中央教育審議会答申の内容も加味して、来年度の教育計画づくりに着手しています。

明日は、卒業式です。卒業生へのはなむけとして「どんな困難が待ち受けようとも、希望を語る人であれ」という話をします。

冒頭の春を告げる花は、ハンガリーでは「hovirag」(ホービラーグ)、日本では「スノードロップ」と呼ばれ「希望」という花言葉があるそうです。来る令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の不安が減じ、少しでも子供たちの体験的・協働的な学びが促進されることを願っています。

保護者の皆さまには、今年度1年間、様々な面で学校の教育活動を支えていただきましたことに深く感謝申し上げます。

【帰任者あいさつ】

・ブダペスト日本人学校はとても好きな学校です。16年間の歴史の一員として携われたことを、大変うれしく思っています。素直な子供たちと温かい保護者の皆様、個性あふれる先生方にたくさんのお話を学ばせていただきました。ここでの思い出は全てが宝物です。本当にありがとうございました。広い地球のどこかで、また会えるのを楽しみにしています。Viszontlátásra!

(野原 星一)

・「今を楽しみながら成長すること！」それをモットーにこの日本人学校で過ごしてきました。ブダペスト日本人学校の子供たちの大きな成長を見ることができて、本当に素晴らしい時間を過ごさせていただきました。子供たち、保護者の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。3年間ありがとうございました。Találkozunk majd!! (またいつか会いましょう)

(寺西 寛之)

・保護者の皆様の愛情をいっぱい受け、明るく素直に育ってこられたお子様と共に、とても恵まれた3年間を過ごさせていただきました。これからも皆様が毎日健康で充実した生活を過ごされますよう、心からお祈り申し上げます。今まで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

Nagyon szépen köszönjük (檜垣 利津子)